



広報

# ごよかわら

発行所  
五所川原市役所

331号

昭和49年7月1日

印刷 日刊民友新聞社

市の人口 男 24,986人 世帯数 13,722世帯  
 51,747人 女 26,761人 (49年6月1日現在) 住民基本台帳から



.....  
としておくと役立ちます  
.....

## 身体の不自由にもめげず

市身体障害者福祉会(川浪喜代作会長)の体育大会は、6月23日旧五農高グラウンドでにぎやかにおこなわれました。スポ

ーツ日より恵まれたこの日は、家族づれなど150人ほどが参加し、せんべい食いや車イス競走、つなひきなどもりだくさんの種目に挑戦、身体の不自由さにもめげず健脚を競って楽しいひとときを過ごしました。

代理人選任届

住所  
氏名  
生年月日

私に係る 印鑑登録、印鑑登録改印、印鑑登録  
 証明書 ↓ 通交付申請につき上記の者を代理人に  
 選任し、その権限を委任したのでお届けします。

昭和 年 月 日  
 住所  
氏名

五所川原市長 殿

必ず枚数を記入すること



届出印

六月定例市議会で、市の印鑑条例の一部が改正になり、これまでの「委任状」を「委任の旨を証する書面」に改めました。

この結果、いままで代理人が印鑑登録または同登録証明書をもらいにきた場合、委任状に印紙をはっていましたが七月一日から印紙を必要としない「代理人選任届」等によるとり扱い

印鑑証明 代理人でも

印紙は不要です

になります。

ただし、これまでの委任状でも受け付けますが、委任状とした場合は、印紙税法の規定により五十円の印紙が必要です。

なお、次に「代理人選任届」の書式を示しますが用紙は便せん、または半紙に委任者本人が必ず書いてください。



# 献本二千六百七十冊 協力ありがとう

市では、市立図書館を充実するため市献本運動実行委員会(鎌田嘉兵衛委員長)を、り運動を展開してききましたが、市民のみならずからこれまで図書二千六百六十九冊、献金二十万六千六百八十一円が寄せられましたので、このほど鎌田委員長から佐々木市長に贈られました。『写真左』 献本に協力されたみなさんに紙上をもって厚くお礼を申し上げます。

## 献本に協力された方

- 江渡哲哉、三上昭二、神清満、三上京一、成田修、木村一善、三浦新一、堀内百合子、島田克孝、川村裕二、山谷 富男、小山内寿一、小関てるよ、菊池清助、小林ヒサ、辻馨、伊藤定一、伊藤怜、藤森兼世、藤森次也、蛸島長三郎、藤田桂三、藤田昭三
- 毛内秀一、笠井儀作、堀内正男、白戸 徳義、高橋 巖、藤森 健悦、藤田 平太郎、村田きえ、須郷純彦、工藤忠造、阿部孫市、佐藤喜文、寺田孫一郎、原真紀、阿部巖夫、阿部秀弘、伊藤 健四郎、佐藤 慎一、藤田寛一、伊藤弥四郎、佐々木善造、長崎司、黒滝久治
- 浜谷勇次郎、岩館忠雄、清野 吉弥、太田 仁、三橋勝、太田高志、浅利徳義、佐藤正人、石沢孝男、加藤克彦、秋田谷 吉光、鳴海 智、松尾隆、上田昌弘、米沢 弘道、林三鏡、高橋 正二、前田紀夫、小林昭二、渋谷長作、坂本憲昭、森下 真光、川村肇



- 北村一徳、寺田春一、平山則雄、鶴谷幸千、宮川忠義、金川豊、長谷川宇民、原幸三郎、平山文三郎、堀内貞雄、滝谷泰康、一戸正一、神幸一、鎌田嘉兵衛、加納金作、三浦光正、金川鉄男、木下知、前田紀夫、丸海老祐造、増田桓一、宮川健三郎、村上純一

- 中村伸太郎、成田実、成田弘三、成田不二雄、大村昭五、小山内修導、尾崎正雄、尾崎敏勝、斎藤一郎、佐々木康智、飛鳥孝英、津島廉造、山田真伍、竹鼻儀兵衛、石井福太郎、杉浦英治、永田良治、花田英夫、対馬 克夫、木村光男、中村謙治、鈴木義人、斎藤 賢

- 中島嘉四雄、佐々木孜、小関勝治、竹内愛真、葛西貞夫、木村良司、久保清、兼平豆、岩谷喜一、奈良岡良二、花田優子、谷川久美子、敦賀久子、工藤育子、秋田 祥子、三上 昭造、高松さなえ、小田桐洋子、安田誓子、小田川登、神郁雄、竹内和子、市農業協同組合、柏原町内会、東雲町内会、五所川原電報電話局職員一同 (敬称略)

## 献金に協力された方

- 天内福松、江渡哲哉、葛西專造、菊池清助、三上光次、斎藤得七、大邑与造、高橋茂一、上田義一、成田秀藏、山崎幸夫、藤田桂三、市婦人連絡協議会、弥生町町内会、大橋豊男、藤田クリーニング店、柏原町内会、高橋 巖、丸友 商事会社、石井征次郎、小林康男、飛鳥恭藏、小関勝治、斎藤松次郎、斎藤信男、蛸子竹次郎、原太津美、斎藤栄吉、花田正、対馬郁夫、対

# 「森の家」完成



市が、昨年十一月から新宮団地に建設していた「森の家」『写真左』がこのほど完成しました。

「森の家」は、新宮団地の入居者の福祉施設と町内の集会所を兼ねています。総工費約一千五百万円、補強コンクリートブロック造り、平家建て、二百三十坪方財。大広間(和室)、老人、身障者用各フロア、調理室完備。車イス専用の出入り口もあります。

- 馬弘育、鳴海善夫、渡辺清津雄、荒木 関 幸七、荒関正昌、五所川原 青年クラブ、五一中母の会、川村嘉太郎、新岡 春幸、境谷鉄弥、鶴谷久造、高崎徳広、鰐田由太郎、大川つね、木下知
- 幾島町町内会、成田辰雄、岩木町寺町町内会、帯川勝巳、斎藤竹三郎、三上サヨ、工藤弥左エ門、新山清彦、高橋 清堅、成田たき、一戸清成、黒滝久治、柳沢喜次郎 (敬称略)

## 行政に対する苦情は 行政相談委員へどうぞ

行政管理庁では、みなさんの行政に関する苦情や相談に応じ、その解決を手助けするため次の方を「行政相談委員」に委嘱しております。

- 坂本基作 氏 市内姥瀬字桜木 電話
- 波谷志郎氏 市内柏原町 電話 〇二六七二番

相談は、無料であり、口頭、電話、手紙のいずれでもかまいません。みなさんの秘密を守り、親身のお世話をします。

相談は、役所の仕事に関するものであればなんでもよく、法律の知識がわからぬ、など日頃お困りになっていること、不満、苦情などをどうぞ。

## 犬の放し飼いはやめよう

最近、犬の放し飼いは、人に危害を及ぼしたり、畑作が荒されてはると市民から苦情がでています。愛犬のみならず、犬の放し飼いは絶対やめるようにしてください。





① 昨年の道路愛護運動 (小曲で)

おしらせ



一日から三十一日まで  
道路愛護を実施

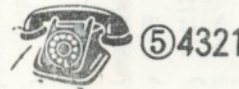
地元民の自主的な奉仕活動でおこなっている市の「道路愛護運動」は、こしも七月一日の小曲を皮切りに七月三十一日までおこなわれます。

日程は次のとおりです  
▽一日(月) 小曲▽二日(火) 毘沙門、長富  
▽三日(水) 〓六日(土) 〓松島 〓九日(火)、十日(水) 中川▽十五日(月)、十六日(火) 飯詰  
▽十七日(水) 梅田、

中泉▽二十日(土)、二十一日(月)、二十三日(火) 〓長橋▽二十四日(水) 〓二十六日(金) 七和  
▽二十七日(土)、二十九日(月) 栄▽三十日(火)、三十一日(水) 三好

市政ダイヤル

その日の  
行事や予定は



新しい電気料金

使うほど割高に

新しい電気料金がさる五月二十一日認可され、六月一日から実施されています。

このため、六月分の電気料金は新、旧混みでお支払いいただくことになり、七月分から全面的に新料金となります。

新料金は、省エネルギーの立場から多く使うほど割高となる通増制となっております。したがって、たとえば家庭用電灯の一キロワット時料金は、これまで一律十円六十五銭でしたが、新料金では最初の百二十キ

「手をつなぎ築こう

非行のない社会

第二十四回 社会を明るくする運動が七月一日から七月三十一日までおこなわれますが、今年度の重点目標は青少年の非行防止のための地域活動の推進となっております。

家庭では親子のほんとうの対話、職場では非行を防ぐためのこまやかな配慮、地域ではさわやかな環境が

赤ちゃんのツベルクリン

BCG 接種

ことしから、結核予防法の1部改正により、乳幼児は生後6ヵ月から満3歳まで、小学1年、中学2年の生徒は学校で実施します。保育所、児童館などに入園している満3歳以下のお子さんは施設で実施しております。

▷対象 生後6ヵ月から満3歳まで ▷料金 無料です

地区	ツベルクリン接種月日	BCG接種月日	時間	場所
七和地区	7月15日	7月17日	午後 1.30~2.00	七和支所
中川	7月17日	7月19日	〃	中川支所
飯詰	〃	〃	〃	飯詰支所
長橋	7月22日	7月24日	〃	長橋診療所
松島	〃	〃	〃	松島支所
南小学区	7月29日	7月31日	1.30~2.30	中央公民館

十分間

▽指導の時間  
体操の意義と実技指導、

職場・体操の  
巡回指導

▽体操の種類  
日本放送協会制定「ラジオ体操第一」  
▽指導の日時  
各職場、事業所からの指定日時に係員が訪問指導します。

▽指導員  
市教育委員会「太陽と雪の課」係員、市体育指導委員

▽指導料 不要です  
▽申込み先  
ハガキか電話で左記へ  
市内岩木町二二、市教育委員会「太陽と雪の課」、  
電話⑤二二二二番(内線二四九番)

花火遊びは安全に  
「遊ぶときは大人と一緒に……水の用意も忘れずに」  
「花火を人や建物に向けたり、燃えやすい所で遊ぶのはやめましょう」  
「たぐさんの花火に一度に火をつけてはいけません」



# 家出人相談所を開設

## 八月一日から警察で

警察では、みなさんから家出人の相談をうけますと所在の発見や行先の調査につとめておりますが、いまだに手がかりのない方も相当数あります。

このような、消息のわからない家出人のなかには、

五所川原市の国民年金加入者は、いまおよそ一万八千人おります。これらの方は、きたるべき高齢化社会を迎えるにあたり、これからの国民年金の果たす役割に大きな期待を寄せています。その反面、国民年金に加入していない人も多く、将来、年金からとり残されてしまおうのではないかと心配されます。

### 加入の対象は

昭和三十六年に発足した国民年金制度は、保険料をかけるという拠出制が中心で、二十歳から五十九歳までは、厚生年金や、共済組合など職場の年金制度に加入してない限り、すべて加入（サラリーマンの奥さんや学生などは希望加入）配されます。

## 国民年金はあなたのもの ひとりでも多くの加入を

国民年金に加入しなければならぬ。加入しない人が老齢年金をもらえるようになった人の話を聞き、「いまから国民年金に入っても遅くありませんか」と相談に訪れる方があります。このような方は、国民年金の内容をよく理解していないため、年金は遠い将来のものとしか考えていない人が多いように

旅行先での病死、思いがけない事故、自殺などにより異郷の地で無縁仏として寂しくお盆を迎える方も多数あると思います。

このような不幸なことがたを一日も早く身寄りのかたにお引取り願うため、このように不安な心で生活に役立つ年金の保障があるので安心です。

### 移動母子福祉センター開設

母子、未亡人家庭の経済

としも八月一日（三十一日まで、五所川原警察署に「家出人相談所」を開設して身元のわからない死者の記録や写真を準備し、みなさんの相談をお待ちしております。心あたりの方は、警察署においでください。（五所川原警察署）

的自立と生活の安定をはかるため開設します。

▽対象 母子、未亡人家庭

▽とき 七月～十月まで（毎週土曜日、午後六時から九時まで）

▽ところ 市中央公民館

▽内容 洋裁

▽講師 県母子福祉センターから派遣

▽受講料 月額五百円

▽申込み 市内大町小関

## 住みよい街づくりに

### 簡易保険が役立っています

五月十六日 簡易保険の契約高が二十兆円を突破しました。簡易保険料は、保険金としてお支払いされるまで積立られ、その資金の多くは市町村の小、中学校、住宅、道路、公園などの建設資金として融通されており「明るく住みよいまちづくり」に役立っております。

### 現況届を提出 しましたか

市では、六月中に児童手当の「現況届」（認定書）を受け付けましたが、まだ提出していない方がありましたら早急に提出してください。六月一日付け広報に掲載された支給条件の一部が、その後の制度の改正により次のように変わっておりますのでご注意ください。

▽十八歳未満の児童を三人以上養育しており、そのうちひとり以上が義務教育終了前の児童であること

書店内「母子福祉会」事務局、市福祉事務所へ

▽養育者本人の前年度の所得額が、扶養親族など五人の場合二百六十三万六千六百二十五円をこえない所得であること

### 若山、毘沙門に「黒星病」

園地の総点検をりんごの大敵といわれる「黒星病」が、さる六月二十日市内若山、毘沙門のりんご園（約六〇アール）に発生しました。「黒星病」は、早期発見と徹底した防除により、果実への被害は防除しとめられますので、とくに高接枝や苗木、若木を中心に総点検し、発見したら関係機関の指導のもとに早期防除をおこなってください。

### 個人融資の 締切り迫る

住宅金融公庫融資（個人住宅）の受け付け期限は、九月三十日までとなっておりますが、ことしは金融引締め等の事情を反映し、申込みが殺到しているため締切りは時間の問題となっております。

住宅の新築を希望し、融資のご利用を予定している方は、一日も早く申込みをようおしらせします。（五所川原土木事務所建築指導課）





47年7月豪雨のあと上流から流れつきたごみ(市庁舎裏の岩木川原)

農家のみなさんへ  
川はみんなのものです。  
農業のつかいのこし、空き袋、容器、廃ビニールなどは川に捨てないようにしましょう。  
岩木川の水は飲料水になっております。  
十三湖では上流から流れてきた廃物のため、漁民の操業に支障がおきております。

# 川は汚れている

川は汚れている  
川にごみ、し尿を捨てる  
と河川法などによって罰せられます。  
十三湖は、ごみで魚介類

の成長に被害がでております。川はみんなのもので  
ごみを捨てて罰せられる  
より、ごみを捨てないできれいにしましょう。  
ごみを川に捨てると  
河川法 三カ月以下の懲役 三万円以下の罰金  
廃棄物処理法 五万円以下の罰金  
に処分されます

## 募集

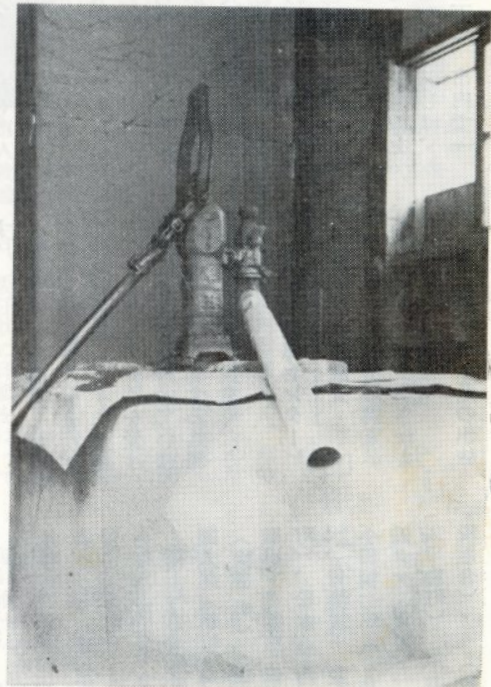
「お母さん教室」の生徒  
主催 市教育委員会  
対象 就学前のお子さん  
を第一子にもつお母さん  
目的 就学を前にして不安の多いお子さんをどのように導いたらよいか  
文字の指導と子どものしつけ方、病氣と救急法など  
▽申込み 七月十日まで  
市中央公民館へ

生活環境  
パトロール本部  
住みよい環境づくりに



⑤ 1414

## くらしと水



川端町にある「女子部の井戸」

### 昭和初期に水売り娘

大正の末頃から昭和の初めにかけて、五所川原の町に手車に水槽を積んで水を売り歩いている、全国でも珍しい情景が見られました。  
父が手車をひいて娘が手桶一杯二銭(当時は米一升十二銭五厘)の水を届けるのですが、水はよく売れ繁昌したので、まもなくもうひと組の父娘が水売りを始めたとのことです。  
その水は通称川端町にある「女子部の井戸」からくんで来たものでした。  
「女子部の井戸」というのは、昔この地域が開拓され、代官所が設けられた天和元年(一六八一年)頃代

官所の井戸として掘られたものと思われ、ここに町立五所川原女子尋常高等小学校があったのでこう呼ばれていたのです。この井戸の水だけは特に水質がよく、お茶の湯には欠かせないといわれ、水売りが繁昌したのです。昭和二年、町に上水道が竣工して給水が開始され、このどかな水売りの姿も消えました。

昔五所川原の地域は飲料水を井戸水に頼っていましたが、水質が非常に悪く鉄分や有機質を多量に含んでいたため、お米を炊くと色がつかいたり、お茶は黒くなるなどし、大きな樽に木炭や砂でもって自家用の浄化装置を作ったものだとお聞きします。

われはいます。この悩みを解消するため、五所川原の上水道の創設は、県内でも青森市に次ぎ二目番という古い歴史をもっています。私たちの生活にとって水ほどかけ替えのないものはないのですが、まだまだ水はただ同然であり、無限にあるという考え方を反省しなければなりません。各家庭の水道についても一度点検し、量水器の管理も十分注意願います。給水装置や、水道料金など不審な点については、どうぞいつでも水道課の方へお問い合わせ願います。限りある水を大切にしましょう。



# 塩ビ含む殺虫剤 使用せず回収に協力を

厚生省は、このほど発がん性の疑いがある塩化ビニル（モノマー）含有のスプレー式殺虫剤の販売中止と回収措置をしましたので、みなさんの家庭ですでに購入されておりましたら回収にご協力ください。

▽この殺虫剤は、ゴミの中に混入した場合爆発の危険がありますので、かつてに廃棄することなく購入した店に持参して処理を依頼すること。  
なお、回収について不審の点がありましたらもよりの保健所か県医薬業務課にお問い合わせください。

## おはようサイ クリンク

▽とき 七月七日（日）  
▽集合 午前五時半（市庁舎前おまつり広場）。出発 午前六時  
▽対象 小学校四年生以上の男女市民  
▽早苗コース  
湊／姥港／水野尾／米田／市庁舎前。往復 十一キロ。



## おはようマラソンスタート

「ゆつくりでも走ろう」と昨年6月から始めた平和町の「おはようマラソン」が、ことしも6月10日の時の日にスタートしました。ことしは、市教育委員会も後援し近くの元町、柳町、田町、栄町からも多勢参加しています。毎朝、旧五農高グラウンドを4周、1キロを走るマラソンには、パパに手をひかれた幼児や71歳のおばあちゃんまで参加、さわやかな朝の空気を胸いっぱい吸って汗を流していました。「おはようマラソン」は10月まで100キロを目標にしております。どなたもお気軽に参加しましょう。

## 大麻を発見したら連絡を

大麻を悪用すると、自制心を失い精神錯乱を起こし、ついには暴力行為や犯罪を犯す恐しい結果になります。

野生の大麻は、おもに人家のまわり、道端、ゴミ捨場、空地などにはえ、五月頃から九月頃までに生育し秋になると実がなりますので実がならないうちに抜去する必要があります。

野生の大麻は、本県は北海道に次いで、全国で二番めに多いわけですが、昨年度は、南部地区を主とする県内で五百万本、飯詰地区を主とする市内で八千本を抜去しました。ことしは、県内で六百万本、市内で一



野生の大麻の葉

万本を抜去する予定ですが、皆さんのご協力をお願いいたします。なお、大麻の花は細かく白っぽいほうで、葉は写真のとおりです。

野生の大麻を発見したら保健所、警察署（駐在所）市少年補導センターに連絡してください。免許を受けないで、大麻を持っていたり、植えたりしますと処罰されますからご注意ください。

（市少年補導センター）  
就労の実態調査  
県の出稼就労実態調査が七月一日現在で実施されます。この調査は、本県の出稼

行政を推進していくうえで、必要な基本的な資料を得るためにおこなう重要な調査ですので、調査員がうかがいの際はみなさんのご協力をお願いします。

## 水道料 委託徴収員決まる

市では、このほど四十九年度の「水道料金等徴収員」を次のとおり委託しました。みなさんのご協力をお願いします。

長尾与広（松島町）、安田義一（下平井町）、近藤きえ（平和町）、長内唯六（錦町）、吉村栄（栄町）、高橋武一（東町）、木村イナ（湊）、藤田さだ（田町）、原一郎（新宮町）、吉村嘉右エ門（漆川）、川口ハルエ（梅田）、相馬堅固（水野尾）、種村清照（高瀬）、竹谷弥次郎（下平井町）、山口キク（飯詰）  
斎藤リセ（鎌谷町）、岩谷賢司（寺町）、北岡得次（寺町）、福士孝一（岩木町）  
福士行男（旭町）、平山国太郎（新町）、井沢いす（東雲町）、成田平司（雛田）、笹田義美（弥生町）、松本平内（柏原町）、竹浪誠一（千鳥町）、小田桐七郎（千鳥町）、高橋タマ（東町）、堀内学郎（平和町）、平山浩（市納税組合）（敬称略）

広報の早期配布にご協力ください